

体操着袋

制作時間の目安：約60分
 難易度：★☆☆
 完成サイズ
 縦35cm×横30cm

入園入学グッズの定番！
 裏地あり、両ひもタイプの体操着袋です。
 サイズを変えるとさまざまな用途の袋に
 応用できます。



使用する道具

- ミシン他、基本的なソーインググッズ
- 糸（縫い合わせ用、飾りステッチ用）

ミシンの機能

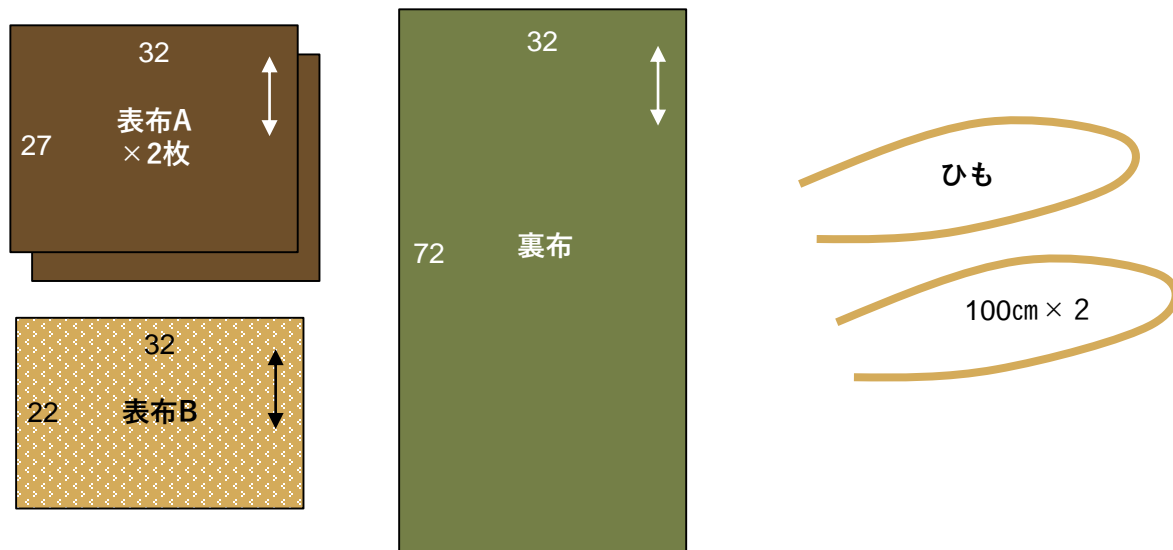
- 直線縫い

材料

- 表布A 27cm×32cm（2枚）
- 表布B 22cm×32cm
- 裏布 72cm×32cm
- ひも 100cm（2本）



裁断図 単位：cm 縫いしろ1cm込み ※特に表記のない場合は縫いしろ1cmで縫います



★特に表記のない場合は縫いしろ1cmで縫います★

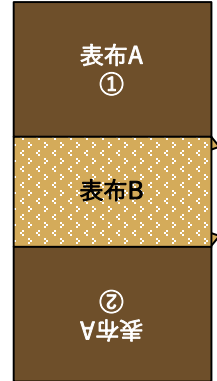
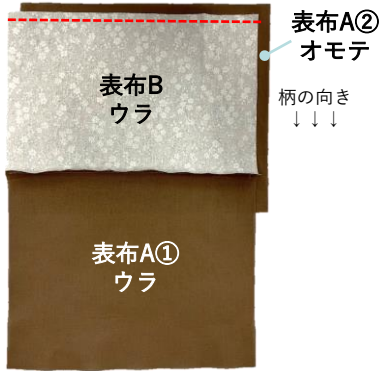
①表布A・Bを縫い合わせる。

表布A・Bを中表で合わせ、表布A①→表布B→表布A②となるよう縫い合わせます。
縫いしろは表布B側に倒します。

※表布Aに柄がある場合は、縫い合わせる向きに注意します。



表布A①
オモテ



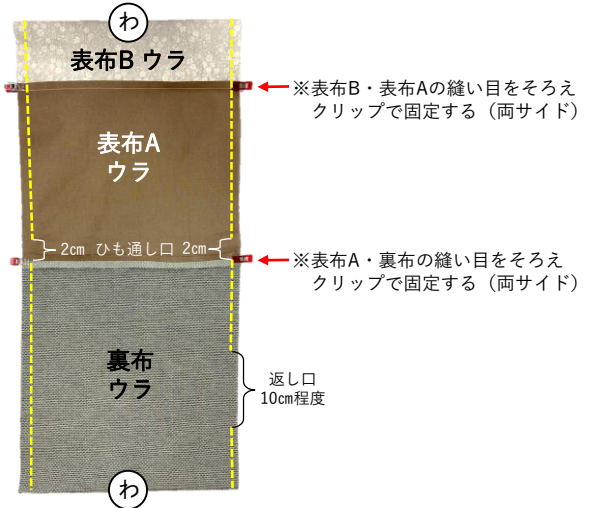
②表布と裏布を縫い合わせる。

①で縫い合わせた表布と、裏布を中表で重ね、上下(短い辺)を2か所縫い、縫いしろを開きます。



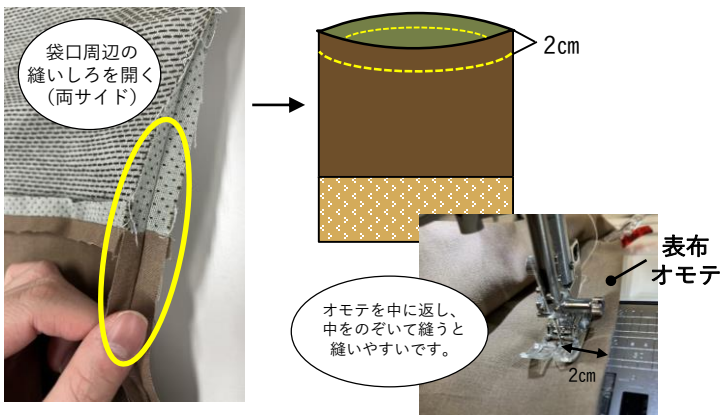
③脇を縫う。

表布同士、裏布同士になるように布を重ね、ひも通し口と返し口を開けて脇を縫います。



④袋口を縫う。

袋口周辺の脇の縫いしろを開いてから、オモテに戻します。袋の形に整え、縫いしろ2cmで袋口をぐるっと一周縫います。



⑤仕上げ。

返し口をとじ、ひもを通したら完成☆

